

レグルス食



天空が広がる一覧三山の台(久住山系、祖母山系、阿蘇山系の山々を一望できる)であるうぶやまの高原には、積雪があり大変寒いのですが、晴れていれば肉眼で見える限界の6等星や天の川まで見える素晴らしいうぶやまの星空を楽しみませんか。

指導員コラム (天体情報・見どころ)

1月のうぶやま天文台の星空情報の第3弾は、1月7日のしし座の1等星レグルスを月が隠すレグルス食という天文現象です。

1月6日の深夜、しし座の1等星レグルスが月に隠されるレグルス食が起こります。九州の一部及び沖縄を除く地域で見ることができます。(産山もギリギリ見ることができます。)

満月を3日ほど過ぎた月はまだ明るく、またレグルスは月の明るい方の縁から隠されるため、「潜入」の瞬間を観察するのは肉眼では難しいかも知れません。

一方、月の暗い部分からレグルスが姿を見せる「出現」の現象は、潜入に比べて観察しやすいので挑戦してみてください。潜入や出現の瞬間は観察しづらくても、レグルスが月に隠されている間は、まるでし座の胸元が月に代わってしまったような不思議な光景を楽しめるかも知れません。潜入と出現の時刻は地域によって異なります。

日本国内における主な地点におけるレグルス食の予想時刻は、以下の通りです。

地点	潜入時刻	レグルスの高度	出現時刻	レグルスの高度
札幌	1時05.2分	52.7度	2時21.5分	58.5度
仙台	1時11.8分	56.9度	2時23.3分	63.3度
東京	1時16.7分	58.8度	2時20.7分	65.5度
京都	1時15.8分	56.6度	2時08.5分	63.9度
福岡	1時24.9分	55.4度	1時42.2分	58.3度
産山	1時26分	55度	1時45分	59度

(次ページへ続きます)

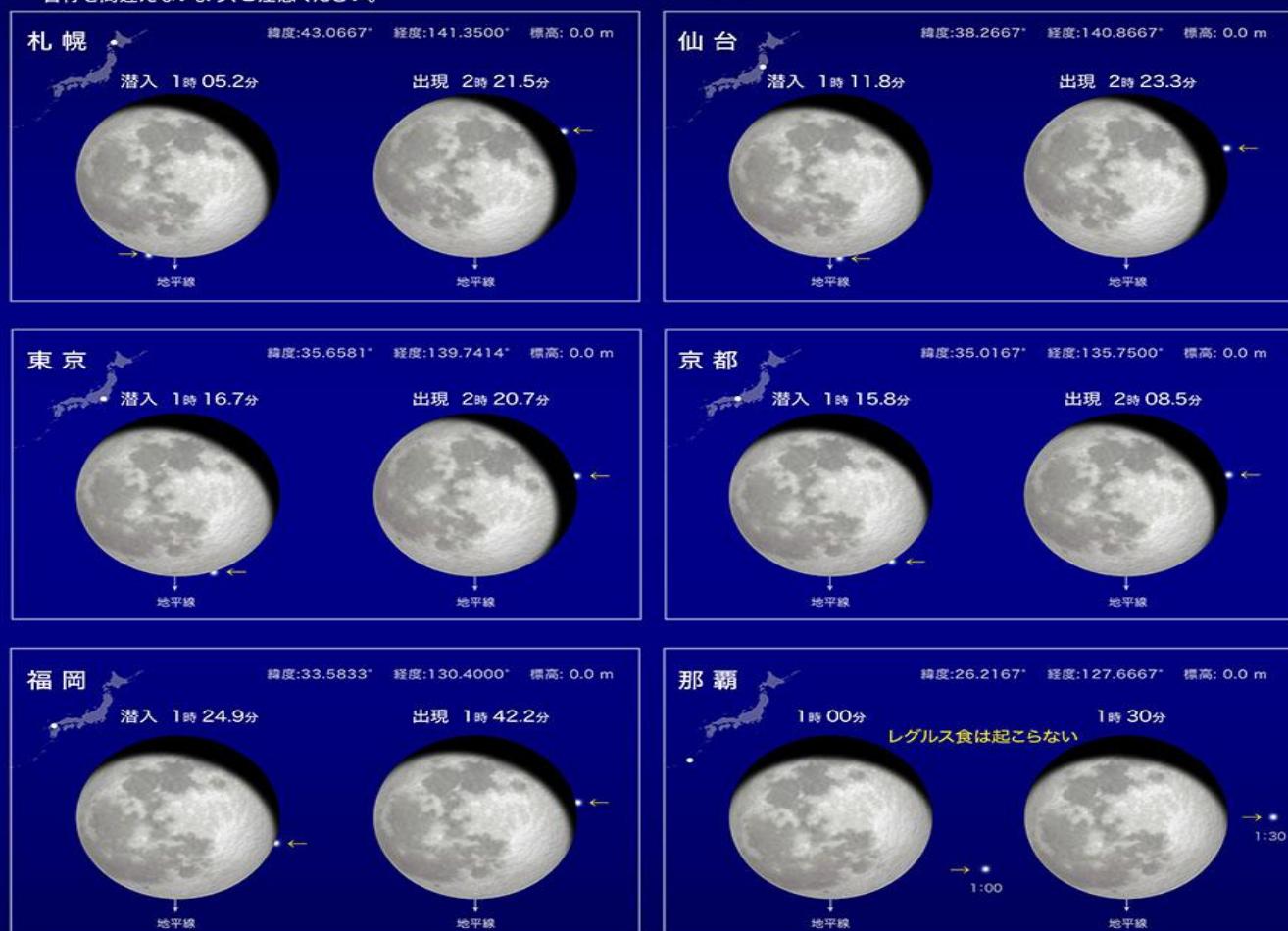
観察対象



国立天文台

※今回のレグルス食は、1月6日から7日に日付が変わってすぐに起こります。
日付を間違えないよう、ご注意ください。

2026年1月7日 レグルス食(各地の予報)



国立天文台

レグルス食の各地の潜入時刻、出現時刻と高度